

# 平成 21 年分所得税青色申告決算書 (一般用)

住所	東京都千代田区千代田1-2-3		フリガナ	イハ 伊ハ		事務所所在地	東京都千代田区丸の内9-9-9		
事業所所在地	東京都千代田区千代田4-5-6		氏名	伊呂波 一郎			氏名(名称)	税務 太郎	
業種名	サービス業	屋号	いろいろは商店	加入団体名	青色申告会		電話番号	03-9999-9999	
				電話番号	(自宅) 03-1234-5678 (事業所) 03-9876-5432				

平成 年 月 日

## 損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日 至 12 月 31 日)

1 2 3 4 5 6 7

科 目		金 額 (円)	科 目		金 額 (円)	科 目		金 額 (円)
売上原価	売上 (収入) 金額 (雑収入を含む)	5 5 7 3 7 5 0 0	経	消耗品費		繰戻額等	貸倒引当金	
	期首商品 (製品) 棚卸高			減価償却費	1 5 8 9 0 0 0 0			
	仕入金額 (製品製造原価)	1 9 5 1 7 0 6 0		福利厚生費			貸倒引当金戻入	
	小 計 (②+③)	1 9 5 1 7 0 6 0		給料賃金	1 4 1 2 0 5 8		計	0
	期末商品 (製品) 棚卸高			外注工賃			専従者給与	
	差引原価 (④-⑤)	1 9 5 1 7 0 6 0		利子割引料			貸倒引当金	
差引金額 (① - ⑥)	3 6 2 2 0 4 4 0	地代家賃				専従者給与	1 6 0 0 0 0 0	
経費	租 税 公 課		貸 倒 金			計	1 6 0 0 0 0 0	
	荷 造 運 賃	2 8 3 7 0 0			青色申告特別控除前の所得金額 (③③ + ③⑦ - ④②)	1 4 2 4 3 1 8 2		
	水道光熱費				青色申告特別控除額	6 5 0 0 0 0		
	旅費交通費	8 0 0 0			所 得 金 額 (④③ - ④④)	1 3 5 9 3 1 8 2		
	通 信 費		その他の経費	1 6 0 4 5 0 0	◎青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。  ◎下の欄には、書かないでください。			
	広 告 宣 伝 費	5 1 0 0 0 0	雑 費	6 0 9 0 0 0				
	接 待 交 際 費		計	2 0 3 7 7 2 5 8				
	損 害 保 険 料		差 引 金 額 (⑦ - ③②)	1 5 8 4 3 1 8 2				
修 繕 費	6 0 0 0 0 0							

A 94 95 96 97 98 99

フリガナ 伊呂波 一郎  
氏名 伊呂波 一郎

1 2 3 4 5 6 7

○月別売上（収入）金額及び仕入金額

月	売上（収入）金額 円	仕入金額 円
1	3,755,000	740,000
2	3,590,000	1,500,000
3	14,167,500	9,737,060
4	2,650,000	280,000
5	3,665,000	700,000
6	4,080,000	1,400,000
7	2,810,000	1,400,000
8	5,400,000	2,100,000
9	5,520,000	200,000
10	6,700,000	1,230,000
11	3,400,000	230,000
12		
家事消費等	0	
雑収入	0	
計	55,737,500	19,517,060

○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支給額			源泉徴収税額 円
			給料賃金 円	賞与 円	合計 円	
佐藤和夫	28	12	2,400,000	800,000	3,200,000	162,000
田中治郎	35	12	3,600,000	1,200,000	4,800,000	84,000
鈴木博子	22	12	1,800,000	600,000	2,400,000	106,000
佐藤義男	54	12	560,000	300,000	860,000	20,000
その他（人分）						
計		延べ従事月数 48	8,360,000	2,900,000	11,260,000	372,000

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			源泉徴収税額 円
				給料 円	賞与 円	合計 円	
伊呂波 花子	妻	50	12	1,200,000	400,000	1,600,000	85,000
計			延べ従事月数 12	1,200,000	400,000	1,600,000	85,000

○貸倒引当金繰入額の計算（この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。）

		金額 円
個別評価による	本年分繰入額 <small>（個別評価による貸倒引当金に関する明細書の15欄の金額を書いてください。）</small>	①
一括評価による本年分繰入額	年末における一括評価による貸倒引当金の繰入の対象となる資金の合計額	②
	本年分繰入限度額 <small>（②×5.5%（金融業は3.3%））</small>	③
	本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額 <small>（①＋④）</small>		⑤

○青色申告特別控除額の計算（この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。）

		金額 円
本年分の不動産所得の金額 <small>（青色申告特別控除額を差し引く前の金額）</small>		⑥ 0
青色申告特別控除前の所得金額 <small>（1ページの「損益計算書」の43欄の金額を書いてください。）</small>		⑦ 14,243,182
65万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円と⑥のいずれか少ない方の金額 <small>（不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。）</small>	⑧ 0
	青色申告特別控除額 <small>（「65万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額）</small>	⑨ 650,000
上記以外の場合	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 <small>（不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。）</small>	⑧
	青色申告特別控除額 <small>（「10万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額）</small>	⑨

（注）貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増（特別）償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 年月	(イ) 取得価額 (償却保証額)	(ロ) 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	(ハ) 償却率 又は 改定償却率	(ニ) 本年 中の 償却 期 間	(ホ) 本年分の 普通償却費 (ロ×ハ×ニ)	(ヘ) 割増(特別) 償 却 費	(ト) 本年分の 償却費合計 (ホ+ヘ)	(チ) 事業専 用割合	(リ) 本年分の必要 経費算入額 (ト×チ)	(ヌ) 未償却残高 (期末残高)	摘 要
POSシステム装置	1	17 05	6,000,000 ( )	5,400,000	旧定額	8	0.125	12 12	59,999	-	59,999	100.00	59,999	240,001	
EOSシステム装置	1	17 07	4,200,000 ( )	3,780,000	旧定額	8	0.125	12 12	41,999	-	41,999	100.00	41,999	168,001	
軽トラック	1	16 12	1,200,000 ( )	1,080,000	旧定額	4	0.250	12 12	11,999	-	11,999	100.00	11,999	36,002	
2tトラック	1	15 02	3,000,000 ( )	2,700,000	旧定額	5	0.200	12 12	340,000	-	340,000	100.00	340,000	150,000	
パソコン一式	1	18 10	700,000 ( )	630,000	旧定額	6	0.166	12 12	104,580	-	104,580	100.00	104,580	81,680	
			( )					12							
			( )					12							
			( )					12							
			( )					12							
			( )					12							
			( )					12							
計									558,577		558,577		558,577	675,684	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ(i)欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	源泉徴収税額
東京都千代田区丸の内*** 税務 太郎	500,000	500,000	50,000

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
東京都千代田区有楽町*** 平成不動産	事務所	600,000	600,000

◎本年における特殊事情

--

# 貸借対照表 (資産負債調)

(平成 21 年 12 月 31 日現在)

## 製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

◎65万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	1 月 1 日(期首)	12 月 31日(期末)	科 目	1 月 1 日(期首)	12 月 31日(期末)
現 金	15,025,601 <sup>円</sup>	21,257,001 <sup>円</sup>	支 払 手 形	2,800,000 <sup>円</sup>	2,800,000 <sup>円</sup>
当 座 預 金	-421,950	-650,950	買 掛 金	28,792,240	38,440,300
定 期 預 金	5,000,000	5,000,000	借 入 金	2,000,000	2,000,000
そ の 他 の 預 金	1,300,000	1,300,000	未 払 金	150,000	150,000
受 取 手 形	300,000	300,000	前 受 金		
売 掛 金	47,430,000	58,387,500	預 り 金	5,360,000	6,700,000
有 価 証 券	500,000	500,000			
棚 卸 資 産	500,000	500,000			
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建 物 附 属 設 備					
機 械 装 置			債 権 償 却 特 別 勘 定		
車 両 運 搬 具			貸 倒 引 当 金		
工 具 器 具 備 品					
土 地					
そ の 他 の 資 産	20,842,880	29,714,222	そ の 他 の 負 債	3,000,000	3,000,000
事 業 主 貸	/	/	事 業 主 借	/	600,000
			元 入 金	48,374,291	48,374,291
			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額	/	14,243,182
合 計	90,476,531	116,307,773	合 計	90,476,531	116,307,773

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

科 目		金 額
原 材 料 費	期首原材料棚卸高	①
	原材料仕入高	②
	小 計 (①+②)	③
	期末原材料棚卸高	④
	差引原材料費 (③-④)	⑤
労 務 費		⑥
そ の 他 の 製 造 経 費	外 注 工 賃	⑦
	電 力 費	⑧
	水 道 光 熱 費	⑨
	修 繕 費	⑩
	減 価 償 却 費	⑪
		⑫
		⑬
		⑭
		⑮
		⑯
		⑰
雑 費	⑳	
計	㉑	
総 製 造 費 (⑤+⑥+㉑)		㉒
期首半製品・仕掛品棚卸高		㉓
小 計 (㉒+㉓)		㉔
期末半製品・仕掛品棚卸高		㉕
製品製造原価 (㉔-㉕)		㉖

(注) ㉖欄の金額は1ページの「損益計算書」の㉓欄に移記してください。